

大学院情報工学研究科の新設に係る取組状況について（報告）

1. 文部科学省への手続

- R6. 10. 10 研究科設置の認可又は届出の適否に係る「事前相談」
 R6. 12. 24 （文科省より）届出可の伝達
 R7. 4. 30 研究科設置の「届出」
 R7. 6. 25 （文科省より）届出受理の伝達

2. 大学院情報工学研究科の概要

(1) 目的

情報工学に関連する専門分野の学識を深化させ、急激に変化し多様化する地域や国際社会の問題へ柔軟に対応するための幅広い工学の専門知識を教育し、広い視野に立って社会の発展に貢献できる研究者や技術者を養成する。

(2) 入学定員等

課程	専攻	修業年限 (年)	入学定員 (人)	収容定員 (人)	学位	設置時期
博士前期 課程	データサイエンス専攻	2	14	28	修士（情報工学） 又は修士（工学）	令和8年 4月
	情報システム工学専攻	2	24	48		
	知能ロボット工学専攻	2	24	48		
	小計	—	62	124	—	—
博士後期 課程	情報工学専攻	3	4	12	博士（情報工学） 又は博士（工学）	令和8年 4月
	計	—	66	136	—	—

※教員数：専任教員 40 人（R8. 3 末現員数見込）【全員が学部と兼務】

3. 研究環境の充実

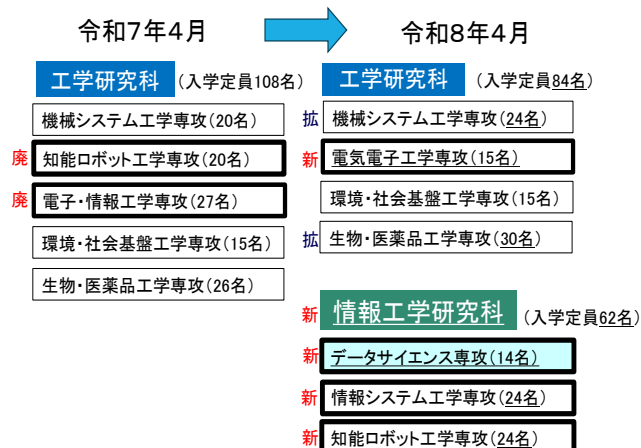
情報工学研究科設置等に関する事業計画が、国「大学・高専機能強化支援事業※」に採択され、本学に交付される助成金（7.5 億円）を活用し、今後、新研究拠点を整備予定。

※デジタル等成長分野の高度情報専門人材の確保に向けた機能強化を支援するために国が創設した事業

<参考：工学研究科の再編及び情報工学研究科の設置の概要>

【博士前期課程】

（入学定員 108 名⇒計 146 名（38 名増））



【博士後期課程】

（入学定員計 10 名）

